



われら那高生！(Vol.3)

☆真・善・美☆

★和歌山県立那賀高等学校★



1 何はともあれ新型コロナ対策を！

①最近の動向・・・まだまだ予断を許さない状況

ここ最近の県内感染者数の動向(人数は県外感染者も含む)

5月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
曜	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
人数	39	15	22	23	24	20	19	17	11	19	26	28	12	17	13	8	19	14
変異株	12	0	4	16	0	23	4	26	0	30	19	16	15	19	0	10	4	20

②何に気をつけなければならないか？

- ・国内、県内でのワクチン接種は始まったものの、変異株（英国型、南アフリカ型、ブラジル型、インド型など）の新たな脅威が起きてきている。
- ・新年度の学校生活に慣れてきた時期、また、1学期中間考査終了による安堵感
- ・例年より早い梅雨入り、「鬱陶しい、煩わしい、身体がだるい」などの体調不良

予防に向けて
自主的な行動を

⇒このような環境の中だからこそ、感染症対策を怠らないようにしましょう。

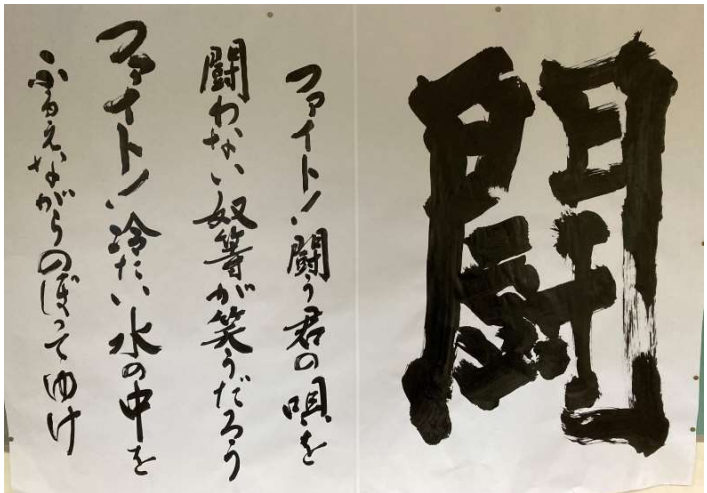
自らを守る行動が、みんなを助けることにつながります。各自で危機意識を持って取り組もう。

2 県高校総体の季節がやってきた！ ～壮行会激励の言葉より～

・中間考査最終日5月18日(火)3限目、校内放送による「県総体壮行会」

司会進行：放送部 木村文香さん、生徒激励の言葉：生徒会副会長 田中侑志くん

「昨年度は実施できなかった県高校総体が、2年振りに今月(5月)末より開幕し、各地で各競技が実施されます。出場する生徒には、端的に言うところ「日頃の練習の成果を遺憾なく発揮しよう！」という言葉を送ります。競技に出場する生徒は、決して試合の結果だけを求めるのではなく、日頃からの地道な練習を積み重ねていることを大切にしてください。朝と言わず、放課後と言わず、日頃から練習している様子を見るにつけ大変喜ばしいこと、尊いことだと感じています。本番まであと少しとなってきましたが、気持ちを緩めず、怪我のないようにしてしっかり準備をしてください。また、競技に出場しない生徒も、那賀高校の同僚としての思いを持って、出場する生徒を励まし、応援してください。双方の思いが合わさってこそ、無限の力になるものだと信じています。那高生の活躍する姿を思い描きつつ、この思いが互いの心に響き合うことを望みます。



大会出場者にエールを送る～中島みゆき「ファイト」より～

ところで、競技への出場の有無はともかく、今はコロナ禍の中、もし、校内で感染者が出てクラスターの状況が発生するなどの事態が起こると、各競技自体に参加することができなくなってしまいます。昨今の校内の様子を伺うと、授業の時は気をつけていても、業間の休憩時間や昼の休憩時間の教室や生徒ホール等での過ごし方は大丈夫だろうか。特に、昼食時に対面で食事をしたり、話をしたりしていないだろうか。校内外での君たちの日頃の行動は、果たして那高生として相応しいものになっているだろうか。今一度それぞれの行いを振り返り、那高生として責任とプライドを持って取り組むようにしていきましょう。そうしていくことが、県高校総体を始め、本校の各学校行事を開催し、運営していくことへとつながっていくことにもなります。是非、それぞれが自覚を持って取り組んでいきましょう。

結びに、本校校歌の三番に「世紀を鳴らす 黎鐘(れいしょう)こそは」というフレーズがあります。

「黎鐘」とは、新しい時代を始める合図、鐘を響かせてくれ、新しい時代の幕開けなどの意味があるそうです。コロナ禍の今の時代だからこそ、君たちの若さ溢れる澆刺とした一挙手一投足を示すことが、現状を打破し、新しい時代へと導いてくれるのではないかと考えます。どうか「世紀を鳴らす黎鐘」を各競技会場で響き渡らせてきてください。県高校総体での君たちの健闘を大いに期待して、激励の言葉とします。」

※クラブ代表挨拶に参加したクラブ(紹介順)

- ①剣道部 ②ハンドボール部 ③バスケットボール部 ④卓球部 ⑤サッカー部 ⑥バレーボール部
⑦ソフトテニス部 ⑧バドミントン部 ⑨空手道部 ⑩陸上競技部 ⑪ラグビー部 ⑫水泳部 ⑬柔道部
⑭ウエイトリフティング部 ⑮琴部